

各 位

2024年10月22日
株式会社インプレス

キレイに年齢制限なし！ 50代からのナチュラルな若見えメイクバイブル
『55歳、「今さらムリ？」あきらめていてもキレイになれます オバ見えメイク卒業マニュアル』を2024年10月22日（火）に発売

1万人以上のアラフィフ女性を大変身させてきたカリスマヘアメイクが解説

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、シニア専門スタジオ「えがお写真館」で1万人以上のアラフィフ女性を大変身させてきたカリスマヘアメイク・船津有史氏（えがお写真館/EGAO）による書籍『55歳、「今さらムリ？」あきらめていてもキレイになれます』を2024年10月22日（火）に発売いたします。



■アラフィフ女性を大変身させてきたカリスマヘアメイクならではの、老け見え、オバ見え、疲れ見え、ダサ見え悩みを解消する、50代からのナチュラルな若見えメイク術を解説

現在、日本の人口の約25%を50代以上の女性が占めています。高齢化が進む時代を反映し、若々しさを保つエイジングケアや若見えメイクのためのコスメが人気です。一方で、具体的なスキンケアやメイク方法を紹介するメディアや動画などのコンテンツは、メイク感度の高い30～40代向けのものが主流です。そのため、モデルが自分の年齢と違いすぎて参考にならなかったり、50代の悩みに直結する内容ではなかったり、といった難点がありました。近年は、50代以上を対象にした美容コンテンツも増えてきているものの、気軽に実践できるものは限られています。

本書は、悩みがあるのにそれを解決する方法がわからない、若いころのままのメイクだとしっくりこない

けれども昔のメイク知識で止まっている、などの悩みを抱える50代のためのメイク本です。著者は、巣鴨のシニア専門スタジオ「えがお写真館」で1万人以上のアラフィフ女性を美再生させてきたカリスマヘアメイク・船津有史氏。一般女性のメイクを数多く手がけてきた船津氏だからこそわかる、50代の多くの人が気にしている老け見え・オバ見え・疲れ見え・ダサ見えを解消し、若々しく元気に、垢抜けて見せるためのメイクのポイントを紹介しています。

55歳、
「今さらムリ」と
あきらめていませんか？

最近、顔が大きく見える

ほうれい線が目立ってきた…

50代ならでのメイクのお悩み…どうしたらいいの？

正解は

眉毛の高さが右と左で違う…

メイクでシミはカバーできない？

50代後半に過ぎないから…

下まぶたにもアイシャドウを塗れば小顔に！

出発点を明るくすればほうれい線は薄くなる

たったの数分で真似できる50代メイクのコツを紹介

キレイに年齢制限なし！

メイクでナチュラルな若見えは叶います

まずは眉頭の高さを揃えるだけでOK

シミにはオレンジ色のコンシーラーを

■50代は、眉を変えるだけでも見た目年齢-5歳！ まずは効果が出やすい部分から取り入れればOK

本書では、50代の「あるある」なメイクのお悩みを解消して、若々しく見えるためのメイクのポイントを紹介しています。50代に効果が出やすい「眉→肌→ポイントメイク」の順で章立てしているのので、すべてを読む必要はなく、重要なことや自分の悩みに合うものから実践することができます。紙面は、なるべく読みやすいように、大きめの文字とやさしく親しみのあるイラストで構成。ビューティー雑誌のようなモデルを起用した写真ではなく、メイクを取り入れた場合の印象の変化やポイントをイラストで図示しているため、メイクに苦手意識のある人でも、自分に置き換えて理解しやすくなっています。

紹介しているメイク方法は、手持ちの化粧品や道具、またはドラッグストアなどで購入して実践できるものばかり。また、「きつく見られがちな表情をやわらかく見せたい」「たるんできた顔を少しでも小顔に見せたい」「くすんだ顔色をよくして、ハツラツとした印象に」「たるんだまぶたでも目をぱっちり見せたい」など、多くの50代女性の要望に即した内容を取り上げているため、毎朝たった数分、いつものメイクを少し変えるだけで、ナチュラルな若見えメイクが実現します。

01

50代のメイクのお悩みは
ベースメイクと眉で
8割解決します

50代に入ってから、鏡を見るとなんだか元気がなさそうに見える。周囲からも「疲れていない？」と聞かれることが増えてきた…。なんとかしたいけど、どうしたらいいかわからない。そんなお悩み、きっとあると思います。

20代の頃のハリとツヤを取り戻す、とまでは言わないけれど、10年くらい前の元気そうな顔に戻せたら、それだけで気持ちが晴れやかに becomes すね。

大丈夫。メイクが苦手でも、どなたでも、必ずメイクで若々しく元気なお顔になれます。

大人のメイクは、「ベースメイク」と「眉」さえ押さえれば、8割は完成したようなもの。年齢を重ねて出てくる悩みはシミ、シワ、たるみ、くすみ、眉の非対称など、その多くがベースメイクと眉に関することです。裏を返せば、ベースメイクと眉さえ整えれば、お悩みが解消され、ナチュラルな若見えが叶うのです。ベースメイクと眉毛で若々しいお顔の土台を整えたら、あとはありがたい自分、着たい洋服に合わせて、好きなようにメイクを楽しみましょう。

015 014

大きめで読みやすいサイズの文字と、親しみやすいイラストで構成

03

ベージュのアイブロウパウダーは
眉頭を揃えるためにある

大人世代は、眉毛はペンシルだけで描いている方がとても多いのですが、**アイブロウパウダーを使うと一気に垢抜けます。**

アイブロウパウダーを持っている方でも、よく使うのはブラウンとグレイクブラウンだけで、ベージュだけ余っていませんか？じつは、このベージュこそが大人世代の眉には必須アイテムです。

眉毛をいきなりペンシルで描くと、眉頭が強くなり唐突な印象になりますが、ベージュのアイブロウパウダーなら重ねてもそこまでつきすぎず、自然な仕上がりになります。

ベージュのパウダーをのせるときは、ブラシにつけたパウダーを手の甲で一旦馴染ませてから眉頭にのせましょう。ふんわりとかわらかくパウダーのり、自然な印象のある眉頭になります。

左右の眉頭の高さが違う場合も、高さを揃えるイメージで眉毛が足りいない部分にベージュのパウダーのせていきましょう。

033 032

見出しとイラストを見るだけでも、メイクのポイントがパッとわかる

13

眉頭は目頭より少し内側にすると
ぼやけた顔の印象がはつきり！

大人世代 Before 大人世代は、パーツが外側に広がってくる……

若い世代 若い世代は顔のパーツが中央に寄っている

年齢を重ねると、頭蓋骨が衰えて皮膚がたるんでいき、顔のパーツが少しずつ外側に広がっていきます。眉毛も外側に引っ張られ、眉と眉の間が広がってきます。

大人世代のメイクすべてに言える基本ですが、お顔のパーツを中心に寄せることでキョウと引き締まり、若々しく見えます。眉毛も同様、内側に寄せて補整していきましょう。

アイブロウパウダーを使い、眉頭が目頭よりも内側に入るようにぼかしていきます。

残ったパウダーは鼻筋にスッとノーズシャドウを入れる

053 052

■本書は以下のような方におすすめです

- ・ 50代以降の年齢変化で出てくる悩みを手軽な方法で解決したい方
- ・ 実年齢より老けて見られる、疲れて見られやすい、キツイ印象に見られがちなどが気になる方
- ・ もともとやっていたメイクだとしっくりこないと感じ始めた方
- ・ 仕事や育児などに忙しく美容を気にかけてこなかったが、そろそろメイクもきちんとしたくなってきた方
- ・ 今の自分に合うメイク方法が知りたいが、若いころのメイク知識で止まっている方

■初版帯限定！書籍本文未収録コンテンツ「50代おすすめコスメ&ツール一覧」のPDFをプレゼント！

本書の初版（初版限定帯付きのもの）を購入した方限定で、50代以降におすすめのコスメやメイクツールの一覧（PDF）をプレゼント。初版帯に記載されている二次元コードからダウンロード可能です。スマホに読み込んでおけば、メイク関連のお買い物メモ代わりに利用することができます。

■本書の構成

Chapter.1 キレイになるのに年齢は関係ない。思い込みさえ取っ払えば誰でも今すぐキレイになれます

Chapter.2 眉が決まればメイクが決まる。メイク迷子はまず眉を変えてみて。それだけで5歳若返る

Chapter.3 厚塗りをやめる。それがベースメイクのお悩み解消の近道。50代からは色白より透明感！

Chapter.4 ポイントメイクは「色」より「パーツ補整」が大切。大人は“さりげなく”で大きく盛れる

■書誌情報



書名：55歳、「今さらムリ?!」あきらめていてもキレイになれます オバ見えメイク卒業マニュアル

著者：船津有史（えがお写真館/EGAO）

発売日：2024年10月22日（火）

ページ数：176ページ

サイズ：四六判

定価：1,848円（本体1,680円＋税10%）

電子版価格：1,848円（本体1,680円＋税10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-02033-2

◇Amazonの書籍情報ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4295020338>

◇インプレスの書籍情報ページ：

<https://book.impress.co.jp/books/1123101123>

■著者プロフィール

1万人以上のアラフィフ女性を大変身させたカリスマヘアメイク

船津有史（えがお写真館/EGAO）（ふなつゆうし）

都内・NYでの美容師として活動後、雑誌・広告やアーティストなどのヘアメイクを経て、2017年に巣鴨のシニア専門スタジオ「えがお写真館」にヘアメイクアップアーティストとして参画。2019年より「えがお美容室」のディレクターも務める。美再生させたアラフィフ女性はこれまでに1万人以上。

若見せのカリスマヘアメイクとして今注目を集めている。近著に『悩みがぶっ飛び50代からのヘア&メイク術』（扶桑社）がある。

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。